

派遣秘書（1993）

THE TEMP

メディア 映画
ジャンル サスペンス
製作国 アメリカ
時間 97分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
被害妄想によるパラノイアの持病を抱えるクッキー会社のエリート社員ピーターは、その治療を終えて吸収合併問題で揺れる職場に復帰した。休暇中の彼の秘書に代わり、人材派遣会社からクリスという女性が新たに採用されるが、実は彼女は強烈なキャリア志向の持ち主だった。出世のためなら手段を選ばない彼女に不安を覚えるピーター。さらに、彼女が入社して以来、事故死や幹部社員の自殺など、相次いで怪事件が起きるのだった。これらを目の当たりにしたピーターは、持病が完治していないのでは、と疑い始めるのだが…。
買収に揺れる製菓会社を舞台に、人材派遣会社からやって来た美しい秘書が引き起こす恐怖を描く。ようするに「恐怖のメロディ」や「危険な情事」の企業版。主人公となるヤング・エグゼクティブ（T・ハットン）にはパラノイアの持病と、ヨリを戻しそうな別れた妻があり、お善立てはOK。上司の死や新製品のトラブルなど、秘書が怪しいのはハッキリしているのだが、ひとり主人公だけが“狼少年”となっていく。「恐怖のメロディ」等のサイコ・スリラーと決定的に違うのは、本当に秘書の仕業なのかを観客にも見せないで、ジワジワとサスペンスを高めていくところ。企業を舞台にしているからこそ成し得た幕切れの手段（これも今までの作品には無かった展開）も含めて、ツボを押さえた脚本・演出は上出来といえる。

【クレジット】		
監督	トム・ホランド	Tom Holland
製作	デヴィッド・パーマット	David Permut
	トム・エンゲルマン	Tom Engelman
製作総指揮	ハワード・W・コッチ・J r	Howard W. Koch Jr.
脚本	ケヴィン・フォールズ	Kevin Falls
撮影	スティーヴ・ヤコネリ	Steve Yaconelli
音楽	フレデリック・タルゴーン	Frederic Talgorn
出演	ティモシー・ハットン	Timothy Hutton
	ララ・フリン・ボイル	Lara Flynn Boyle
	フェイ・ダナウェイ	Faye Dunaway
	オリヴァー・プラット	Oliver Platt
	ドワイト・シュルツ	Dwight Schultz
	スティーヴン・ウェバー	Steven Weber
	スコット・コフィ	Scott Coffey
	デイキン・マシューズ	Dakin Matthews
	モーラ・ティアニー	Maura Tierney
	リン・シェイ	Lin Shaye
	コリー・フリン	Colleen Flynn
	マイケル・ウィンターズ	Michael Winters